

生きていける賃金を出せ！ 希望者を全員、正社員にしろ！

CTS 職場ニュース

動労千葉（国鉄千葉動力車労働組合）

2022年6月15日

CTS 職場代表選挙

幕張
事業所

関委員長が圧倒的大差で5選

～津田沼・千葉事業所でも大健闘～

6月7～14日のCTS職場代表選挙で、動労千葉の組合員は幕張・津田沼・千葉の各事業所で立候補しました。

幕張事業所では今年も関委員長が、CTS労組委員長に圧倒的大差をつける勝利となり5回連続の当選をかちとりました！

津田沼事業所は、前職場代表の渡辺執行委員に代わって今選挙では相馬支部長が立候補しました。当選には至りませんでした。初挑戦ながら22票の支持を集めました。千葉事業所では、花崎組合員が昨年に続き立候補し、昨年を上回る33票を獲得しました。

組合員はもとより、多くの他労組のみなさん、組合未加入のみなさんが動労千葉の候補に投票していただき、いずれも組合員数を大きく超える投票でした。心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

●一年間の会社に対する怒りが噴出！

動労千葉組合員への多くの投票は、職場にたまりにたまった怒りの噴出そのものだと私たちは受け止めています。コロナ禍と労働強化、コストカット、さらにはJR東日本のグループ会社の大再編が迫る先行き不透明な今こそ、過半数代表だけでなく、職場の過半数を超える労働組合が絶対に必要です。

幕張	動労千葉 CTS労組	134票 67票
津田沼	動労千葉 CTS労組	22票 36票
千葉	動労千葉 CTS労組	33票 69票

●投票してくれた皆さん、動労千葉に加入し、ともに会社と闘おう

団結権、団体交渉権、ストライキを含む団体行動権は法律で定められた私たちの権利であり労働者が生きていくための武器です。

しかしそれも、使わなければ何の役にも立ちません。職場環境改善だけでなく、人間らしく生きていけるだけの賃金・労働条件、将来展望をかちとるためには、会社にしっかりとものが言える労働組合、必要とあらばストライキで闘う労働組合が必要です。

●CTSの主人公は私たち現場！

職場を変える力は、CTSで働く労働者の中にあります。投票してくれたみなさん、CTSで働くすべての仲間に動労千葉への加入を心より呼びかけます。ともに力をあわせて会社と闘いましょう！

投票してくれた皆さん、ありがとうございました